

パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2015年2月1日 137号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護



2015/01/10

本年初の、理事会及び総支部長会議で討議する当法人理事、役員、総支部長たち。



国立オリンピック記念青少年総合センターの会議室を利用。
(写真: 国立青少年教育振興機構ウェブサイトより)

全国代表の総支部長を招集し、去る一月十日、十一日の両日に行われ、代々木の国立オリンピック記念青少年総合センター会議室にて、当会年初の会議が開かれました。理事、役員、総支部長の会議で、①昨年の実績と反省および問題点②今年度の計画発表と検討、③会の在り方、組織整備などが討議されました。①と②に関連して会議のために飯野理事長から報告があり、その後柴沼事務局長の司会で具体的に討議に入りました。また、分科会として少人数に分かれての検討会議も半日取りました。

一番大きな課題である会員の拡大を如何にするか、レダプロジェクトを継続維持・発展させるため支援金の協力を如何に高めるか、など真剣な討議がされました。

会員制度は、特別会員、会員、法人会員となります。が、会員種別に関わりなく会員の皆様の積極的参加を期待します。また、従来の支部長を総支部長とし、その元に支部組織を拡大して、意欲的に活動し、一〇〇支部を目指し、地域貢献を進めて行くことになりました。

特別会員の中から支部長を選出します。

一方、国内活動として、今年は一日研修会（近々は三月二十八日、年四回）環境セミナー（年12回）、エコツアーや植樹活動も年内プランを更に活発化出来るよう検討中です。考える段階から行動していく段階へステップアップして行きましょう。

（飯野記）

新年の理事会及び総支部長会議開催

今レダ基地では



十分に成熟し、健康と栄養状態が特に優れ、繁殖力の旺盛なオスとメスの親魚を選びます。



孵化室でマグノ教授と話し合う、中田所長（右）と佐野氏

一月六日には、第二の池からメス3匹、オス6匹の親魚を選別・捕獲しました。七日の朝には1匹のメスから36万個の卵が得られています。次は第七回目の挑戦になりますが、第六回目が困難な条件化にあつたので、次回以降の孵化の大きな成功をなすべく、奮闘しています。

昨年暮れに最初に孵化して池に放した稚魚は、すでに1cmを超えるまでに成長しました。

今季は、巴拉グアイ共和国農牧省からの要請で、レダ基地からパクーの稚魚二〇〇〇匹を提供することが決まっています。



排卵を促すため、親魚にホルモン注射をする中田所長



孵化器から仔魚を取り出す中田所長



無事成長してくれるよう祈りつつ稚魚を池に入れます。



孵化した約2万匹の稚魚を第二の池に入れました。

パンタナールの夏は、パクーをはじめ、多くの魚類の繁殖シーズンです。レダ基地のスタッフは寝る間も惜しんでパクーの人工孵化に取り組んでいます。新年に入つても休みはなく、大量孵化と稚魚生産への挑戦が毎日続いています。



沿岸住民の生命線、アキダバンが修理を終えて復活。



栄養豊富な食料かつ飼料、タロイモの掘り出し作業。

連載インタビュー (第4回)

Amo Leda!



マグノ・バレト

Magno Barreto (43) 3女の父
(16歳、9歳、3歳) アスンシオン大学獣医学部水産学科教授、博士

Q. 水産学科での専門分野は?

A. 私の専門分野は、パラグアイに自生する魚の孵化です。私は水産学科に関わって20年になり、博士号は2004年に取得しました。

Q. 大学の内外において、様々な責任をお持ちなんですね?

A. 国内では農牧省とパクー

などの養殖プロジェクトを進めており、アルゼンチンとの養殖プロジェクトの委員にもなっており、台湾との孵化事業も私が中心になって進めています。また色々な養殖業者のアドバイザーをも勤めています。

Q. レダに関わられるようになったのは?

A. 2010年、レダ財団から大学に対してパクー養殖の協力要請があり、学科長と共にここを訪れたのが最初です。2011年1月には、パクーの稚魚を5000匹持ってきました。2012年暮れからは、毎年、年末に孵化のために1週間ほどここに来ています。

Q. 今年の目標はどこにおいておられますか?

A. 今年はレダで孵化を始めて3年目ですが、孵化自体はほぼノウハウを取得されたと思います。今年は孵化してから稚魚となるまでの1週間の管理のノウハウをしっかりと確立したいと思っています。

Q. レダに来られての印象は?

A. 自分はレダがパラグアイの養殖の発展に貢献しようとしている姿勢に非常に感銘し、また、インディオのコミュニティーや地元の産業の発展に貢献しようとしている姿勢に非常に共感を覚えます。さらに、レダの人たちの真剣さ、勤勉な姿勢にとても心を打たれ、また私がしたいことをすべて叶えようと真剣に対処してくれるのでここに来ることが自分にとって非常な喜びになっています。皆さんと協力して大きな成功をあげていきたいと心から願っています。



1月4日、図書室で、亀岡さんが昨年9月からの活動成果を発表しました。タロイモの成長記録や、土壤改良の実験結果、野菜栽培、肥料作りなど。



淡水エイを見事にさばく、マグノ教授(右)。



1月15日、当会スタッフ8名が、小橋氏がかつて勤めていた神奈川県愛川町のソーセージ工場と、ブラジル食品スーパーを訪問しました。アスンシオンで加工工場を設立・運営するための調査の一環です。今後、高橋昭三氏と中田東京総支部長を中心に、小橋案とつき合せながら事業計画を立てて行きます。

継続的な発展を決意

二〇一五年南北米福地開発協会新年会を開催

一月十二日、東京渋谷区の会場において、当協会の新年会が開催されました。一七〇名あまりの参加者たちが元気な姿で集い、和やかな雰囲気の中にも、パンタナール開発プロジェクトと日本国内における諸活動を着実に発展させて行くことを決意し合いました。



新年会に集った会員たち（1月12日）

中田所長からのメッセージ（要約）

新年明けましておめでとうございます。昨年は、パラグアイと韓国のマスコミも、レダ・プロジェクトで高い評価でした。新年前に吉村理事の音頭で、全員が篤い思いを込めた万歳三唱をして、閉会しました。水落、小橋氏への感謝状が、飯野理事長から手渡されました。

琴の二重奏などが、選ばれた出演者たちによつて披露され、若いエネルギーと質の高いパフォーマンスが、会場の空気を高揚させました。次いで、レダから帰国したばかりの水落氏が現場における、木工作業を中心とする困難な課題との格闘と、レダでの活動のすばらしさを体験するに至つた境地を報告。近日中にアスンシオンに赴く中井氏は、当会の発足時の決心に立ち、現今の決心に立ち、現今の飛躍する年であると確信しております。洪水問題などを克服してプロジェクトを継続し、さらに発展への決意を呼びかける挨拶。またレダ基地を代表して中田所長から寄せられた懇切なメッセージが代読されました。そして、厳しい環境で貢献してきた、

始めて、コーラス、独唱、マジック、フルートと琴の二重奏などが、選ばれた出演者たちによつて披露され、若いエネルギーと質の高いパフォーマンスが、会場の空気を高揚させました。次いで、レダから帰国したばかりの水落氏が現場における、木工作業を中心とする困難な課題との格闘と、レダでの活動のすばらしさを体験するに至つた境地を報告。近日中にアスンシオンに赴く中井氏は、当会の発足時の決心に立ち、現今の飛躍する年であると確信しております。洪水問題などを克服してプロジェクトを継続し、さらに発展への決意を呼びかける挨拶。またレダ基地を代表して中田所長から寄せられた懇切なメッセージが代読されました。そして、厳しい環境で貢献してきた、

第7回パンタナール1-Dayセミナー

2015年3月28日(土) 10:30~17:30
(10:00より受付)

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京・代々木）

会費 2000円（当日受付にてお支払い）

プログラム（予定）

- ★提唱者の思想と私たち-レダ開拓史(飯野)
 - ★ここまで進んだ地球環境問題(高津)
 - ★レダ摂理における理想郷建設(柴沼)
- 参加申込は、①名前・フリガナ②年齢③性別④住所⑤電話番号⑥メール⑦紹介者を明記の上、FAX: 044-829-2820、またはメール: office@asd-nsa.jpへお願いします。

希望的に報道してくれました。今年は、昨年以上に飛躍する年であると確信しております。すでに今年に入つて、パラグアイ共和国が貧しい人々のために国家をあげて、特にパクーの養殖プロジェクトを進めようと計画しております。そして農務省（大臣）がレダに協力を要請して来ており、稚魚の提供を約束したところです。困難な中でプロジェクトを支援して下さる皆様一人一人の上に、天の祝福があり、希望に満ちた、一年となりますよう、お祈りします。

中田実、レダ基地一同



竹之内さんの独唱にうっとり



宮澤氏のマジックにびっくり

一般社団法人南北米福地開発協会事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口3-11-15
岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821
FAX: 044-829-2820

ゆうちょ銀行（旧一般会員会費納入）
記号10280 番号61349751
一般社団法人南北米福地開発協会

Eメール: office@asd-nsa.jp
ホームページ: http://www.asd-nsa.jp

会員種別

♠会員一口1000円／月 ※口数は申込者が申告

♠特別会員一口1万円／月 ※口数は申込者が申告

♠法人会員一口1万円／月 ※口数は申込者が申告

会費は、毎月の引き落とし方式です。

会費振替用口座 ゆうちょ銀行 00290-5-113072

加入者名：シャ)南北米福地開発協会

入会申し込みと同時に手続きをお願い申し上げます。それが確認でき次第、会員番号を確定し、ご案内いたします。

♥入会申込書は、左記の事務局にお申し込みください。
また、ホームページからもダウンロードできます。

PDF形式 <http://www.asd-nsa.jp/nyuukai.pdf>

Word形式 <http://www.asd-nsa.jp/nyuukai.docx>